

2026年
6月21日

筑波マイスター・トロフィーが開催決定!

今年は多彩なクラスのレースが楽しめること間違いなし!!

全日本格式のJ-GP3クラス、MFJカップJP-SPORTに加えて、今年も筑波マイスター・トロフィーのオリジナルクラスとしてマイスター250、OVER60Kid'sの2クラスの開催が決定! マイスター250クラスは共に改造範囲が広く、ライダーの好みにカスタマイズされたマシンがコースを疾走する姿を眺めるだけでも興奮するはず! また250ccの中でも単気筒のSクラスと、2気筒以上のMクラスがあり、それぞれの戦いがあるのも魅力の1つです!

今年、Ninja Team Green CupやG310 Trophyも加わり様々なクラスのレースが開催されます。

「我こそは筑波職人(マイスター)」というライダーたちの頂上決戦、乞うご期待!!

クラス紹介

マイスター250

2000年以降に発売された250cc以下の4サイクルエンジンを有する車両で争われます。こちらは排気量以外、型式・構造・気筒数について制限はなく、それぞれ単気筒250cc以下の「Single」と、2気筒以上250cc以下の「Multi」の2クラスに分けられる。「Multi」クラスには、JP-SPORT出場可能な車両は一部排気量の制限を超えて参加が可能です。ただし市販レーサー(競技専用車両)のエンジン・フレームおよび、オリジナルフレームの使用は認められていません。個体数も市場に多く出回っており、昨今人気の250cc車両を自分好みにカスタマイズしたい方に最適のクラスです。近年、4ストローク車両の進化は目覚ましく、かつての2サイクルエンジン車に近づきつつあり、その進化にも注目の一戦となります。

参加車両例

Single: CBR250R, Ninja250SL等
Multi: CBR250RR, YZF-R3, Ninja250R, ZX-25R, RC390, G310等



OVER60Kid's

その名の通り、60歳以上の「子供たち」を対象としたこのクラス。

月刊ライディングスポーツ誌の青木淳編集長が自らの選歴を期に賛同者を集めて60歳以上を対象としたレース開催を希望し、筑波サーキットが応える形で実現したこのレース。車両は250cc以下の4サイクルエンジンを有する車両で争われる12週のレースとなっています。

参加車両例

CBR250RR, CBR250R, Ninja250R, Ninja250, G310R, RC390等



ポケバイエキシビジョン

Ninja Team Green Cup

毎年恒例となっているこのレース。ポケバイに乗った子供たちがTC2000を3周回駆け抜けます。ロードレースの登竜門として数多くの選手が通った道ポケバイ。将来のスター選手がこの中に!?

大盛況のNinja ZX-25Rワンメイクレースが筑波でも開催決定! 独自のレギュレーションにより、公道走行に近い状態で手軽に参加できるレース未経験者・初心者向けのワンメイクレースです。憧れのレースデビューで、新たな世界に踏み出そう!



G310 Trophy

昨年、鈴鹿サーキットやモビリティリゾートもてぎで開催されたこのクラス。本年は筑波でも開催決定。誰でも気軽に参加できるモータースポーツ。それが「G310トロフィー」。本格的なレースを気軽に楽しんでみませんか?



4ストローク250cc単気筒のレーサーで争われているJ-GP3クラス。MotoGPロードレース世界選手権Moto3クラスに直結しており、若手ライダーは、世界を目指し、ベテランライダーは、その壁になるべく同じ土俵で戦っています。トップスピードこそ大排気量クラスのマシンには劣りますが、コーナリングスピードでは、それをしのぐ速さを見せるのが特徴。高いコーナリングスピードをいかに維持しながらコーナーを曲がるかという、小排気量ならではのテクニックが要求されるクラスです。常に混戦模様で、ポジションを入れ替わることも多く、見応えのあるレースが繰り広げられています。マシンは、Hondaがレース専用として市販しているNSF250Rが大勢を占めていますが、オーストリアのKTMも速さを見せています。



※「MFJ SUPERBIKE official Fan-Site」より文章抜粋



国内のみならずアジア全体で盛り上がりを見せている4ストローク250ccスーパースポーツクラス。ロードレースの底辺拡大並びに新規参加者の増加を図る重要なカテゴリーとしてスタートしました。

全日本選手権のピラミッドの底辺を支える重要なクラスとして「MFJカップ」の名のもとに行われます。キッズライダーがミニバイクを卒業し、このJP-SPORTにステップアップする姿が見られます。車両価格が安く、パワーが低くミニバイクからの乗り換えが容易なことなどメリットは数多くあります。



チケット情報、イベント情報は筑波サーキットホームページをチェック!!



ACCESS 都心から70分!! 圏央道開通で楽々アクセス

